



LBD900202504

セルフネイルデスク LBD-900 取扱説明書

※小さなお子様をご使用になる場合は※
保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品は収納棚として使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	LBD-900
寸法	幅 90cm × 奥行 53 (53~60) cm × 高さ 75 (75~89) cm
甲板の表面材	合成樹脂化粧繊維板（メラミン）
表面加工	エポキシ樹脂粉体塗装
原産国	中国
耐荷重	・リフト天板：上昇時 10kg、非上昇時 25kg ・リフト天板下収納：10kg ・収納部総耐荷重：30kg（オープン天板：10kg / 引き出し 小：各5kg / 引き出し 大：10kg）



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 製品の分解や改造、修理は絶対におやめください。思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。
- 本製品の内部または付近で火気を使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 不要になった梱包袋を頭からかぶったりしないでください。窒息など重大な事故につながるおそれがあります。
- 天板を動かす際は、手や指を挟まないように十分ご注意ください。けがをするおそれがあります。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

組み立てのご注意

- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。不足や不備があった場合はただちに組み立てを中止してください。
- 組み立ておよび設置は大人2人以上で行ってください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は周囲に何もない平らで広い場所で行ってください。
- 組み立て時は、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- 組み立てにはプラスドライバーが必要です。電動ドライバーでの組み立てを推奨しています。
- ネジ・ボルトの取り付け前に、ネジ・ボルト穴の異物をきれいに取り除いてください。

- ネジ・ボルトは最初からきつく締めないでください。まず全てのネジ・ボルトを仮締めし、しっかりと組み合わさったことを確認してから、最後にしっかりとネジ・ボルトを固定してください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。

⚠ 使用上のご注意

- 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。けがをするおそれがあります。
- 必ず全てのパーツを取り付けて使用してください。
- 製品は床面が平らで、強度が十分な場所に設置・使用してください。不安定な場所で使用すると転倒や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 下記のような場所での使用はおやめください。劣化や色あせ、カビ・サビなどが発生するおそれがあります。
 - 直射日光に長時間さらされる場所
 - 冷暖房器具の熱や風が直接あたる場所
 - 高温多湿な場所
- 長時間同じ場所で使用すると、接地面が変形・変色する場合があります。必要に応じて保護シート等をご使用ください。
- 製品の上に立ち上がったり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 天板に物を載せる場合は、天板からはみ出さないようにしてください。転倒または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 本製品に耐荷重以上の荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品の一箇所に過度な荷重は加えないでください。破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- リフト天板を上げた状態で、過度に荷重をかけないでください。本製品が転倒するおそれがあります。
- 引き出しを出した状態で、体重をかけたり、重いものを載せたまま長時間放置したりしないでください。変形や破損、転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 天板および棚板の上に、加熱した鍋や湯沸かし、熱い湯呑などを直接置かないでください。熱いものを置く際は、必ずコースター等をご使用ください。変色や変形の原因となります。
- 濡れたものを載せないでください。破損や劣化、カビの原因となるおそれがあります。
- リフト天板およびオープン天板に物を載せたまま、天板を動かさないでください。破損または落下物によりけがをするおそれがあります。
- ジェルネイルやネイルポリッシュ、リムーバー等の溶液をこぼした際は、すぐに溶液を拭き取ってください。また、拭き取り後に天板の表面に溶液の色やラメが残っている場合は、柔らかい布等にこぼれた溶液に適したリムーバーを含ませ、やさしくふきとってください。溶液をこぼしたまま放置すると、天板への色移りやシミが発生するおそれがあります。
- 本製品を移動させる際は、大人2人以上で移動させてください。1人で移動させると、思わぬ事故やけがの原因となるおそれがあります。
- 移動をする際は引きずったり、落としたりしないでください。破損や床面に傷がついたり、けがをするおそれがあります。
- 天板に物を載せたまま移動させないでください。破損または落下物によりけがをするおそれがあります。
- リフト天板およびオープン天板を動かした状態で、本製品を移動させないでください。リフト天板およびオープン天板が意図せず下がり、手や指を挟んでけがをするおそれがあります。
- 本製品を移動させる際は、引き出しが落下しないよう十分ご注意ください。破損または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 本製品を移動させる際は、ケーブル類はすべて外してから移動させてください。機器の落下や破損、ケーブル類が断線するおそれがあります。
- 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接製品に散布しないでください。劣化や変色の原因となるおそれがあります。
- 本製品の使用に際し発生した、電子機器・ケーブル等の破損などに関して当社は一切の責任を負いません。

■ ホルムアルデヒドについて

● ホルムアルデヒドとは

シックハウス症候群を引き起こす原因物質の一つといわれています。常温で気化し、無色で刺激臭があるのが特徴です。主に家具や建材に使用される塗料や接着剤に含まれており、常温で気化するというその性質上、徐々に室内に放散され滞留します。

ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間滞在すると、目・鼻・喉への刺激や、咳やくしゃみといったアレルギー症状が現れることがあります。また、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が高い場合は、呼吸困難等の重篤な症状を引き起こすおそれがあります。

● 家具を設置する室内の換気について

アレルギー症状を発生しにくくするために、下記に記載する定期的な室内の換気を行ってください。

- ・製品の開梱及び組み立ては、風通しの良い十分換気できる部屋で行う。
- ・初めて使用になる前に、製品を設置した部屋の換気を十分に行う。
- ・製品を設置してからも、部屋を長時間締め切ったままにせず、こまめに部屋の換気を行う。

● 化学物質に敏感な体質のお客様へ

ホルムアルデヒドをはじめとする化学物質の許容量には個人差があります。したがって、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が、健康上望ましいとされる濃度値以下の濃度であってもアレルギー症状が現れる可能性があります。

可能な限りホルムアルデヒドの放散が少ない材料を使用しておりますが、全く放散されないわけでありませんので、予めご注意ください。

● アレルギー症状が疑われる場合

何らかのアレルギー症状が起きた際は、すみやかに医師にご相談されることをおすすめします。

■ メンテナンス・廃棄方法

- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- ネジ・ボルトや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに水分を乾いた布で十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、カビや臭気の原因となります。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

【製品のお手入れ方法】

- 本製品を清掃する際はベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- 本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やカビの原因となります。

■ 組立前にお読みください



確実な組み立てのため、ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。
ネジ・ボルト穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバーでしっかりと増し締めしてください。

最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ・ボルト穴位置が合わなくなることがあります。

無理な力で斜めにねじ込むとネジ・ボルト穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。

また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

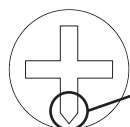
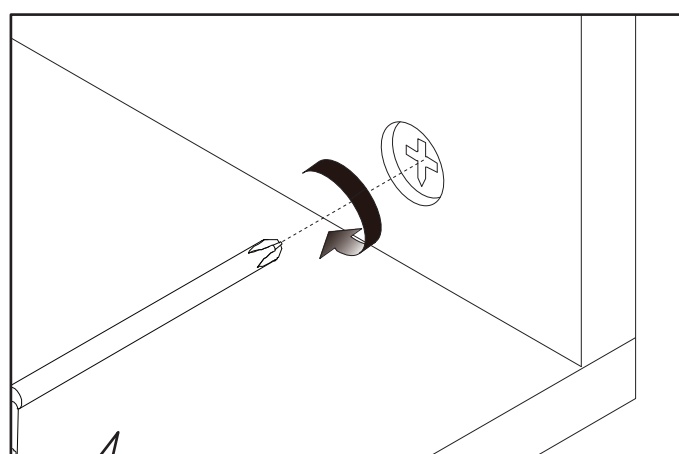
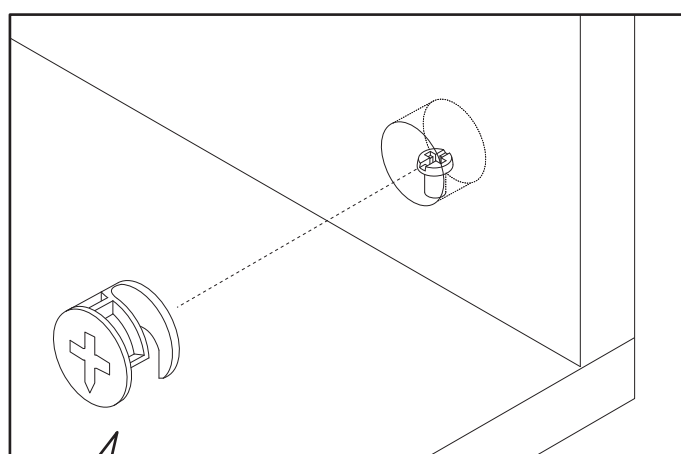
⚠ 組み立てる前にならずご確認ください

● パーツに過不足・異常はありませんか？

本製品は構造上、組み立て後に分解しにくい製品です。

かならず、組み立て前にすべてのパーツが過不足なく揃っているか、また全てのパーツに異常がないかを確認してください。万が一過不足や異常が発見された場合は、組み立てを中止し、18ページに記載のサポート窓口までお問い合わせください。

● カムロックの取り付け方法



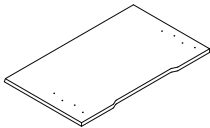
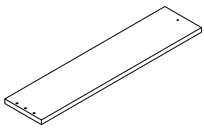
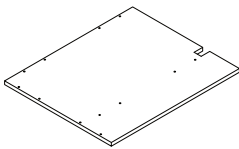
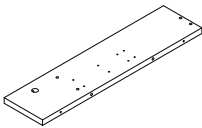
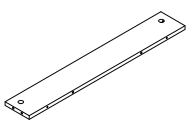
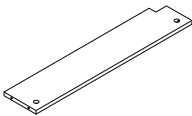
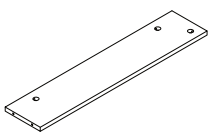
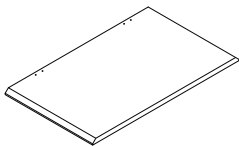
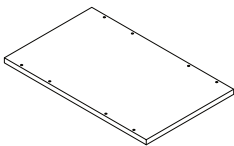
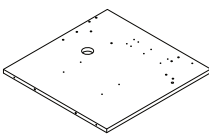
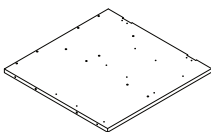
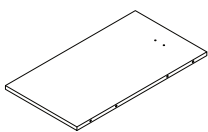
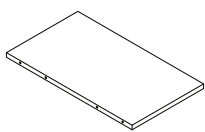
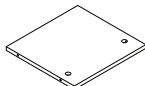
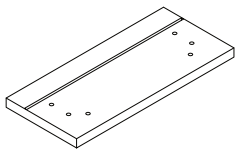
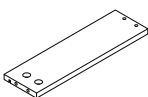
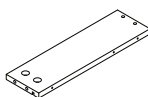
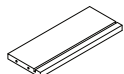
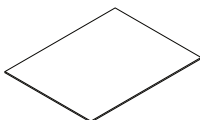
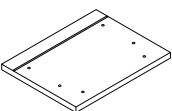
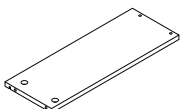
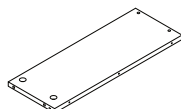
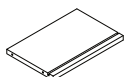
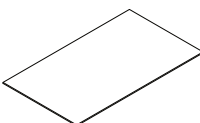
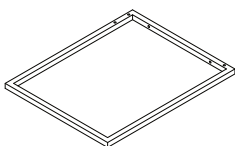
ボルトの方向に矢印をあわせます。

プラスドライバーを用いて、時計回りに180°回して固定します。

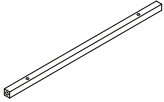
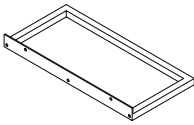
● 電動ドライバーを用いた組み立てを推奨しています。

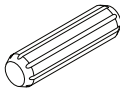
本製品に付属しているⓀミニドライバーは、狭い場所でのネジ締めに適した、ミニサイズのプラスドライバーです。本製品に付属するすべてのネジ・ボルト類にご使用いただけますが、パーツ点数が多いため、別途市販の電動ドライバー（もしくは持ち手部分が大きめのプラスドライバー）をご用意ください。

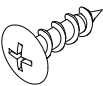
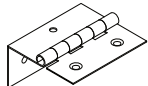
部品・付属品

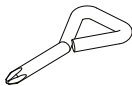
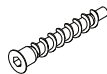
①	リフト天板	②	天板 (小)	③	天板部 底板	④	天板部 側板	⑤	天板部 背板
									
×1		×1		×1		×1		×1	
⑥	天板部 中板	⑦	補強板	⑧	オープン天板	⑨	収納部 底板	⑩	収納部 側板 (左)
									
×1		×1		×1		×1		×1	
⑪	収納部 側板 (右)	⑫	収納部 背板	⑬	収納部 中板	⑭	収納部 仕切り板	⑮	引き出し 小前板
									
×1		×1		×1		×1		×2	
⑯	引き出し 小側板 (左)	⑰	引き出し 小側板 (右)	⑱	引き出し 小背板	⑲	引き出し 小底板	⑳	引き出し 大前板
									
×2		×2		×2		×2		×1	
㉑	引き出し 大側板 (左)	㉒	引き出し 大側板 (右)	㉓	引き出し 大背板	㉔	引き出し 大底板	㉕	天板部 脚部
									
×1		×1		×1		×1		×1	

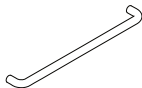
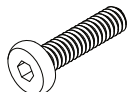
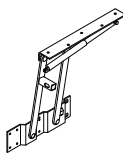
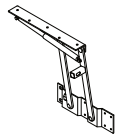
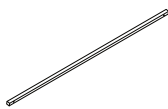
部品・付属品

②6	スチールプレート	②7	補強バー	②8	収納部 脚部
					
×1		×1		×2	

A	カムロック ボルト	B	カムロック ナット	C	木ダボ	D	ステー	E	ネジ (a)
									
×32		×32		×29		×1		×4	

F	ネジ (b)	G	ネジ (c)	H	ネジ (d)	I	蝶番	J	ボルト (a)
									
×32		×10		×36		×2		×6	

K	ミニドライバー	L	六角レンチ (細)	M	ボルト (b)	N	ネジ (e)	O	ボルト (c)
									
×1		×1		×2		×12		×6	

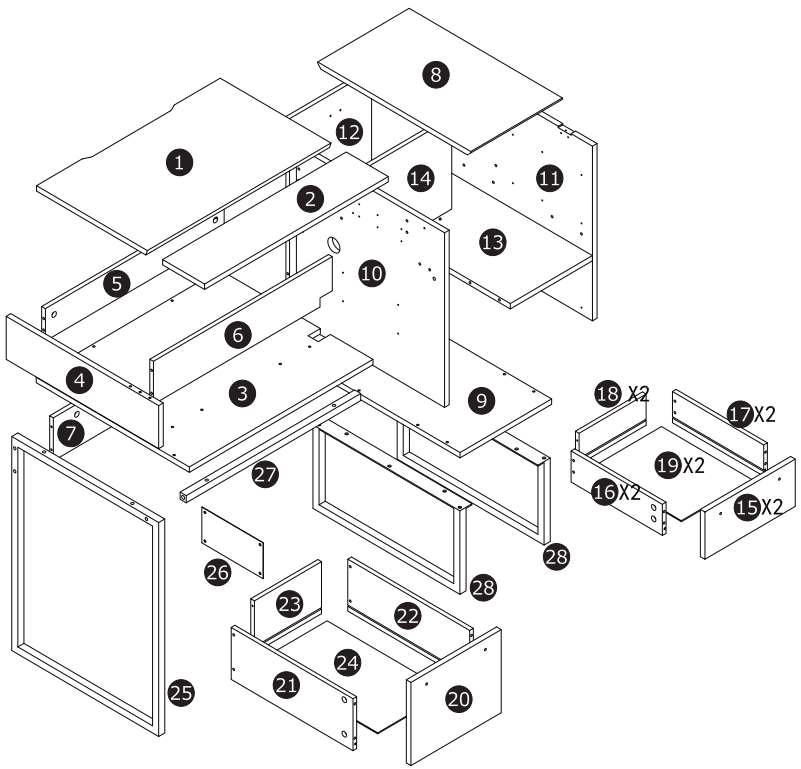
P	取手	Q	ボルト (d)	R	リフトパーツ (右)	S	リフトパーツ (左)	T	ジョイント
									
×3		×6		×1		×1		×1	

部品・付属品

U	ネジ (f)	V	目隠しシール	W	六角レンチ (太)	X	L字金具	Y	コード穴 カバー
×10		×32		×1		×1		×1	

CL	レール受け (短/左)	CR	レール受け (短/右)	DL	レール (短/左)	DR	レール (短/右)	CL	レール受け (長/左)
×2		×2		×2		×2		×1	

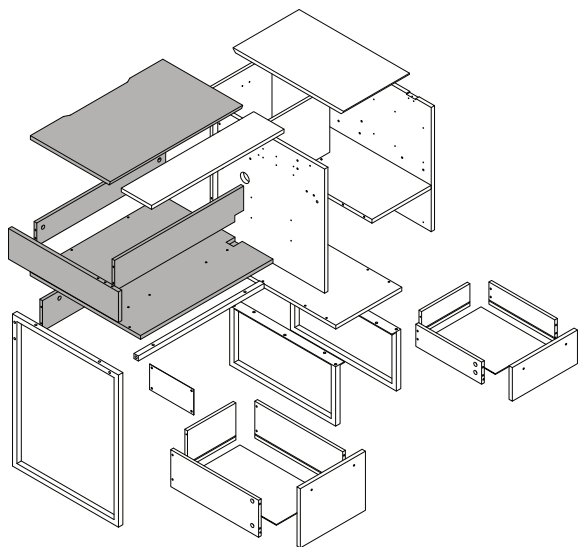
CR	レール受け (長/右)	DL	レール (長/左)	DR	レール (長/右)
×1		×1		×1	



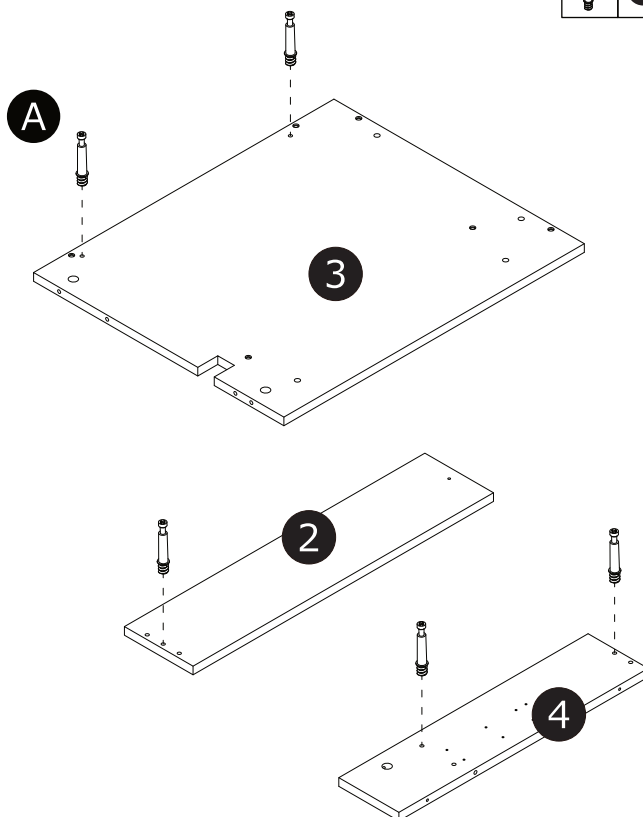
■ 組み立て手順

本取扱説明書の4～6ページを参照しながら、すべてのパーツが過不足なく揃っているか確認してください。

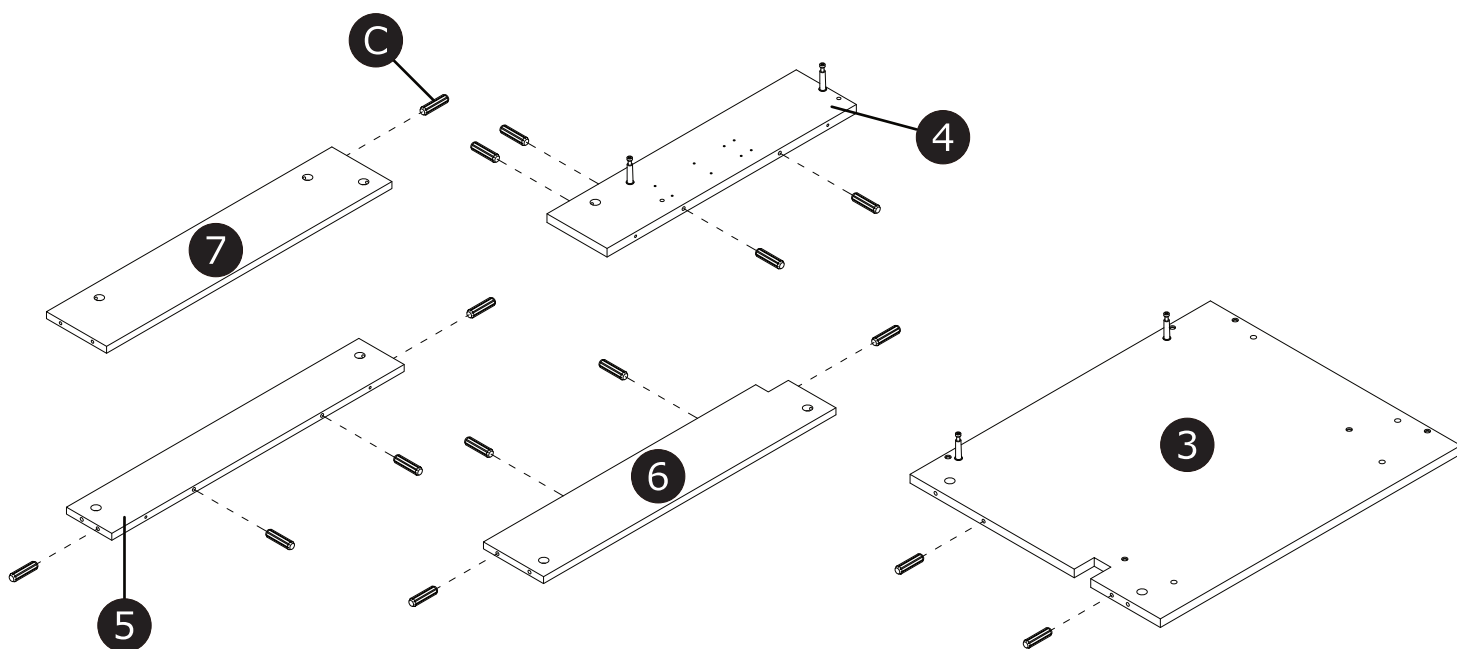
天板部を作成します。



- 1 それぞれの板に①カムロックボルトを取り付けます。

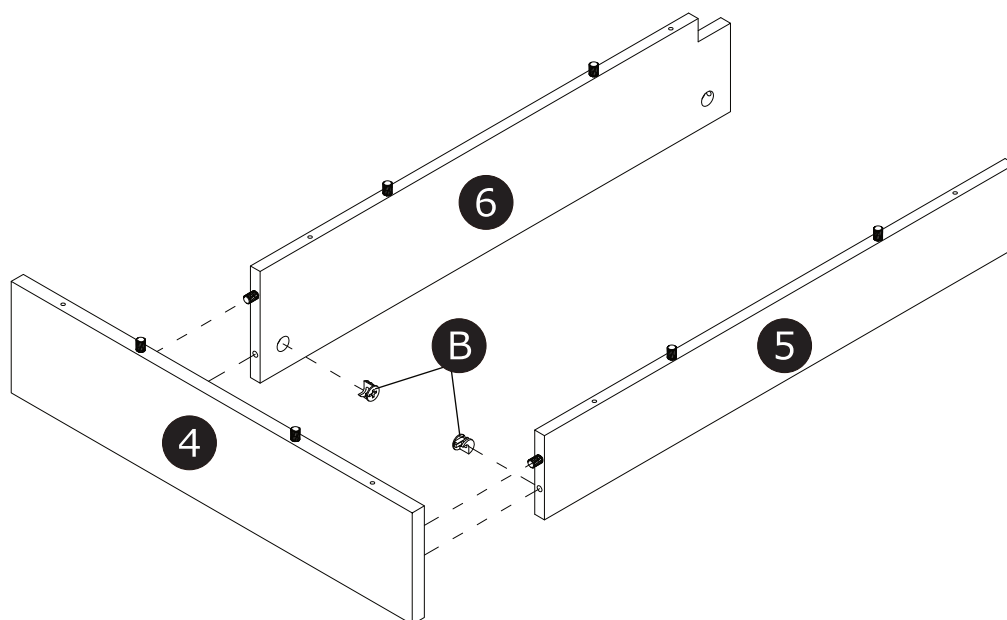


- 2 それぞれの板に②木ダボを取り付けます。

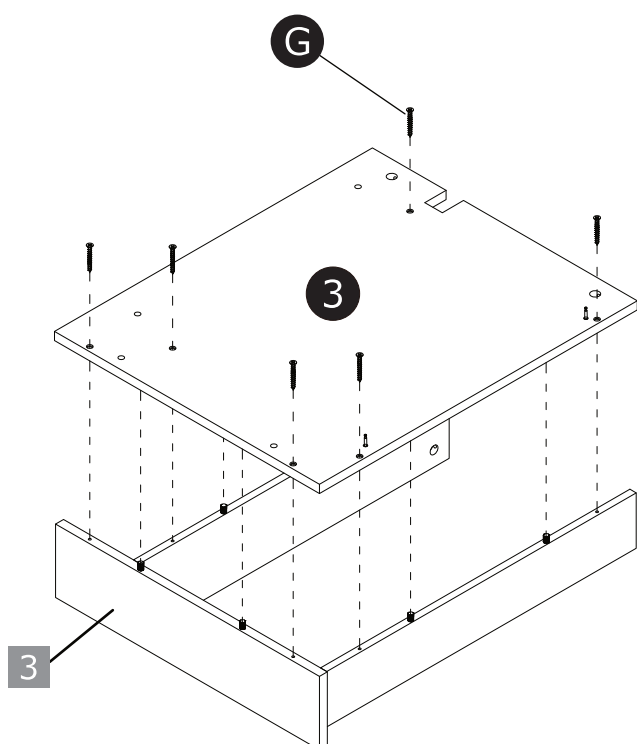


3 1および2でパーツを取り付けた、④天板部 側板・⑤天板部 背板・⑥天板部 中板を組み合わせ、⑧カムロックナットで固定します。

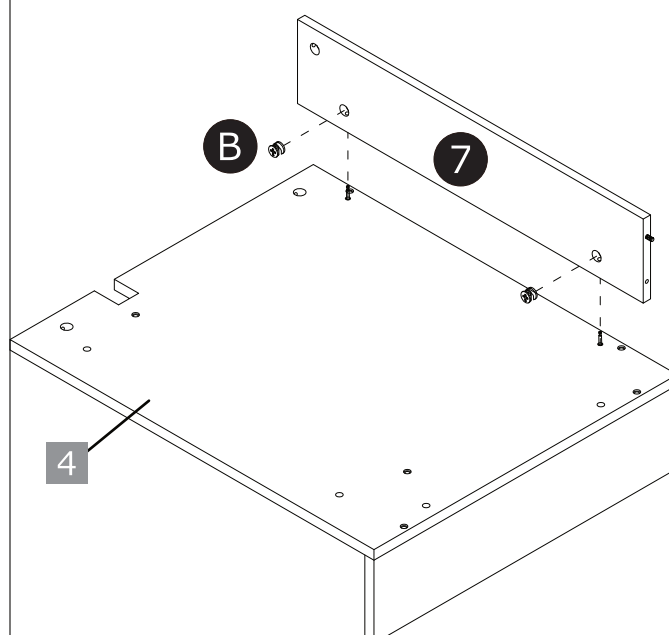
※カムロックナットの取り付け方法については3ページをご確認ください。



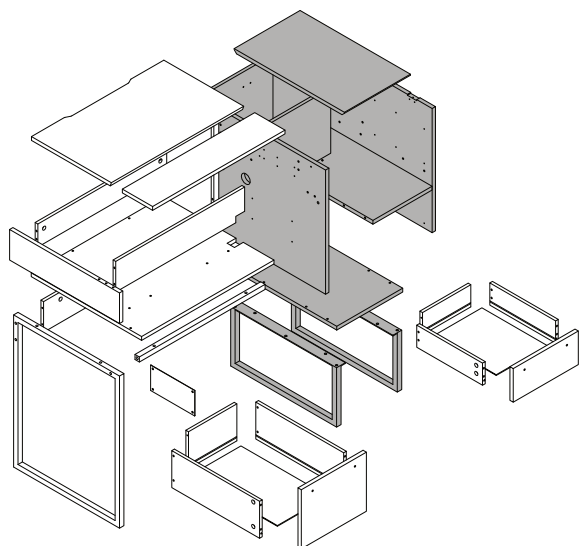
4 3で組み立てた天板部に③天板部 底板を取り付けます。



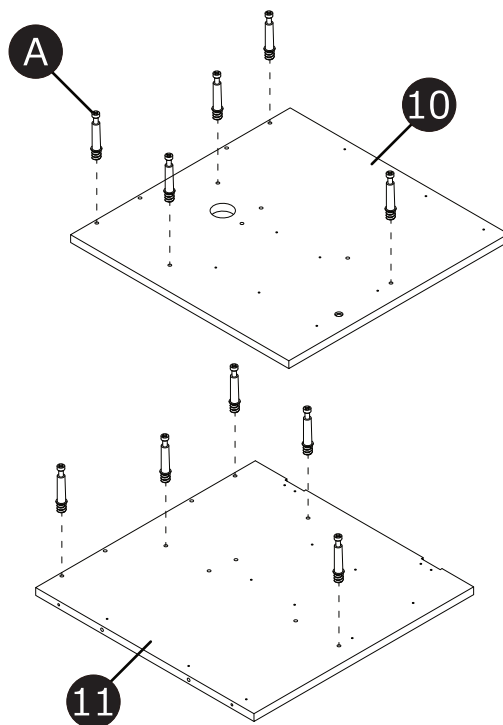
5 4で組み立てた天板部に⑦補強板を取り付けます。



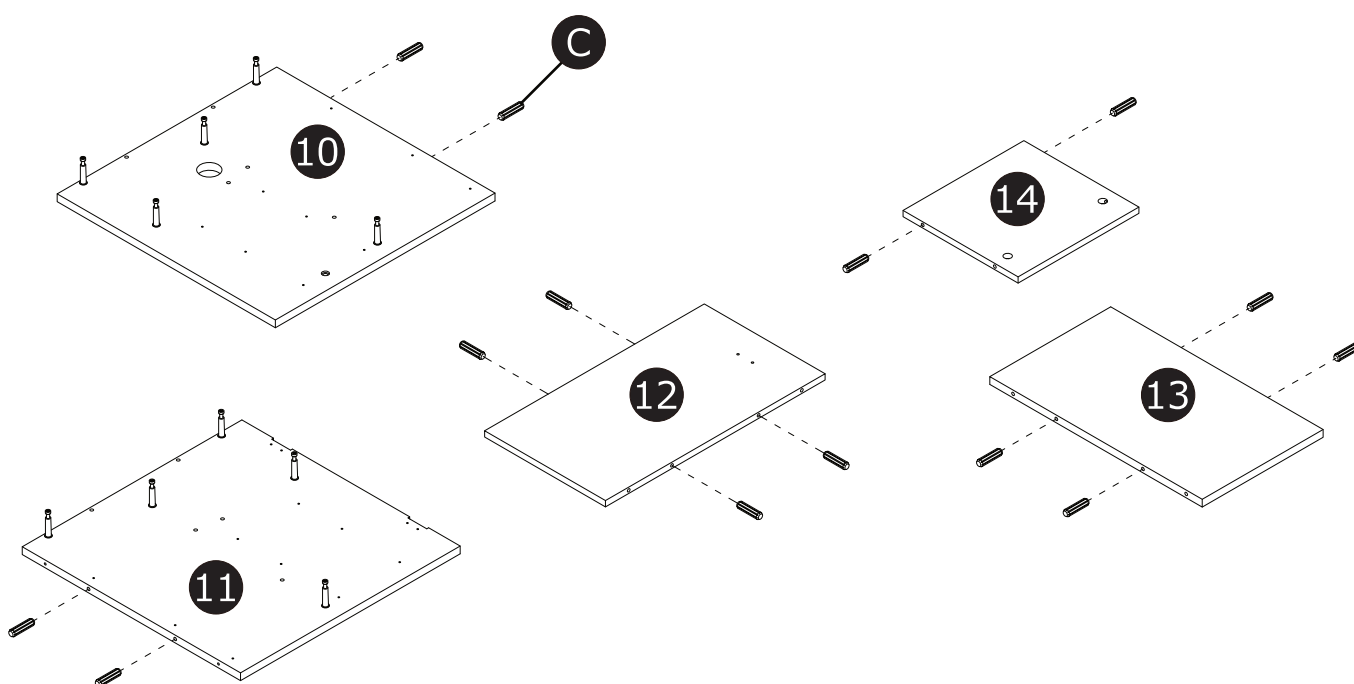
収納部を作成します。



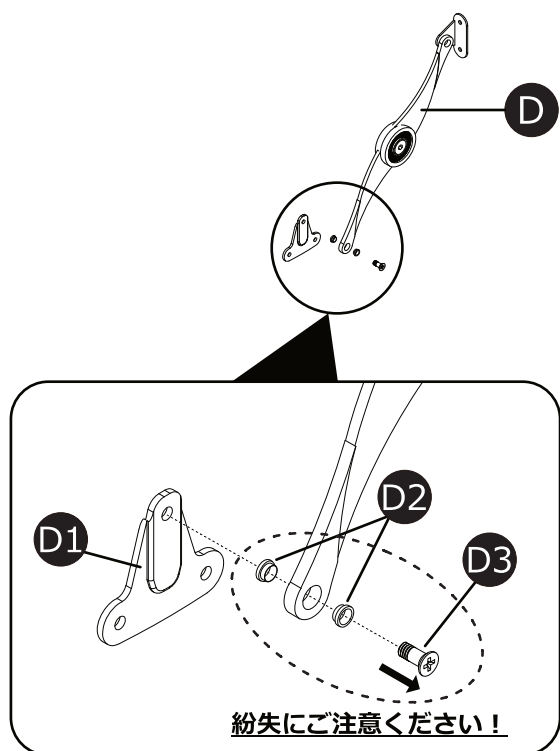
6 それぞれの板に①カムロックボルトを取り付けます。



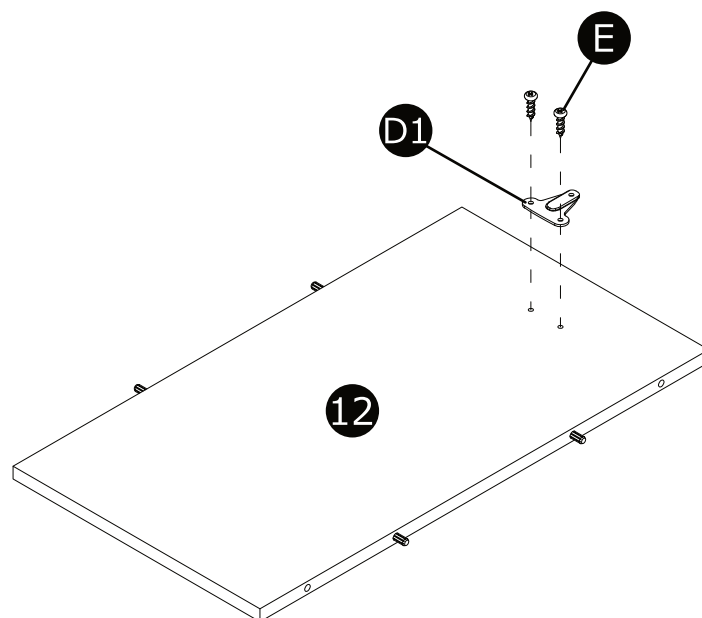
7 それぞれの板に②木ダボを取り付けます。



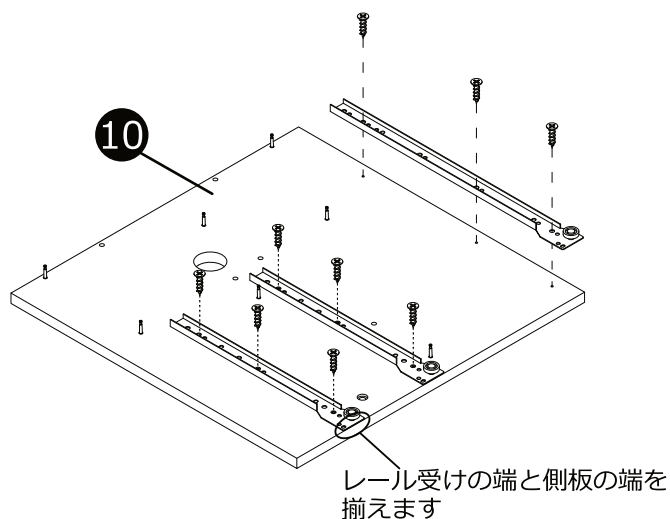
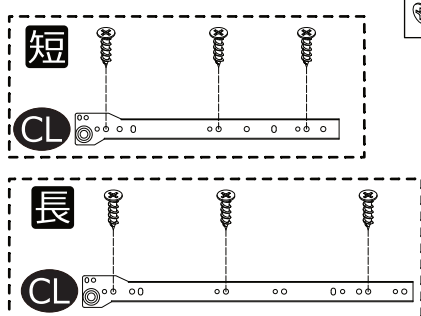
- 8 ⑩ステーを分解し、パーツD1を取り外します。
このとき、分解したパーツを袋に入れたり、
粘着テープに貼り付けたりして、紛失しないよう
ご注意ください。



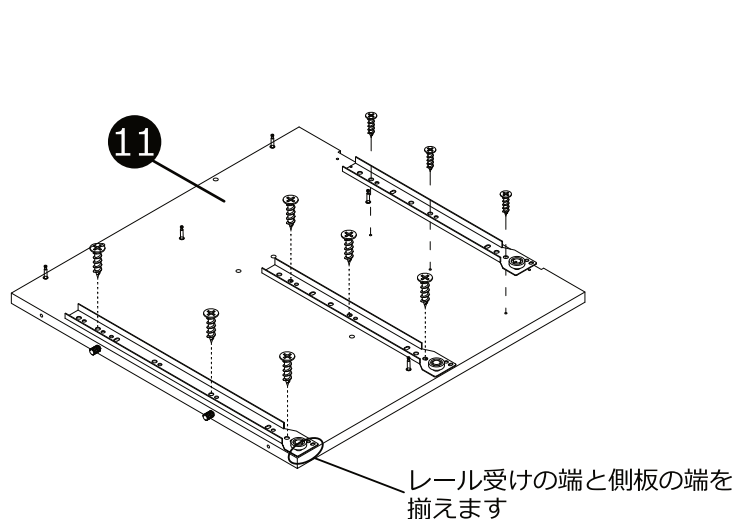
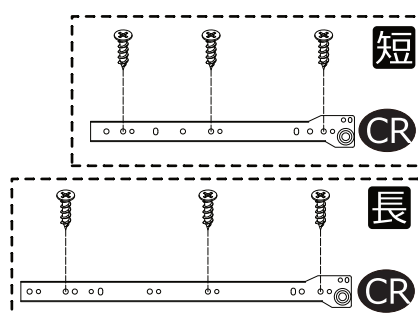
- 9 8で取り外したパーツD1を⑫収納部 背板に
取り付けます。



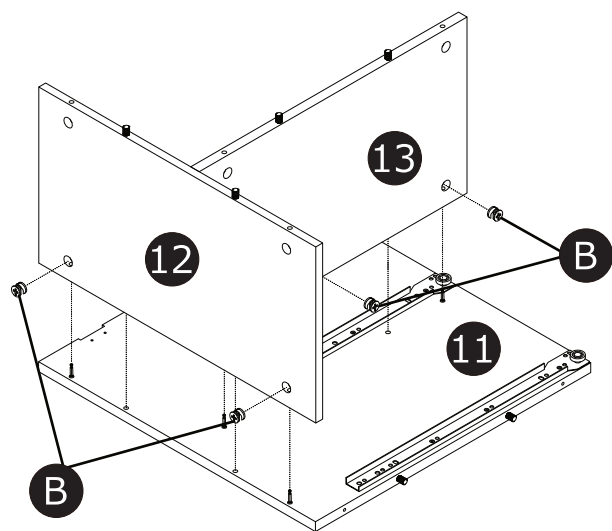
- 10 ⑩収納部 側板（左）にⒸⓁレール受け（短/左）
とⒸⓁレール受け（長/左）を取り付けます。



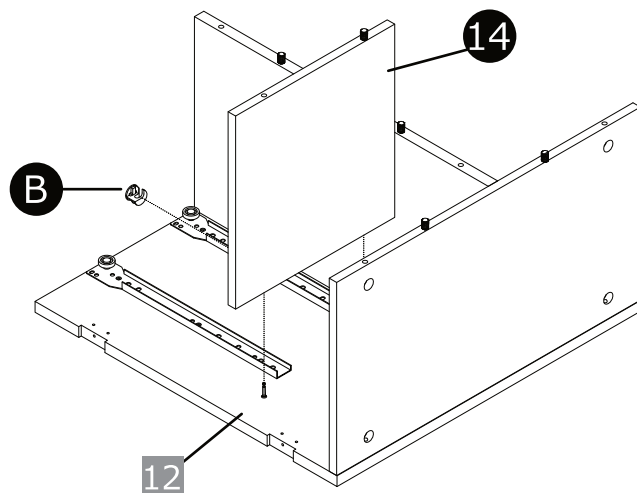
- 11 ⑩収納部 側板（右）にⒸⓇレール受け（短/右）
とⒸⓇレール受け（長/右）を取り付けます。



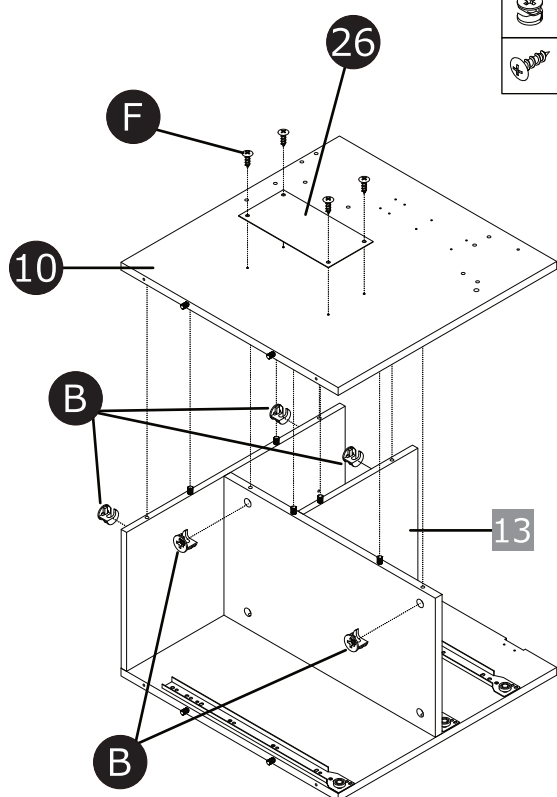
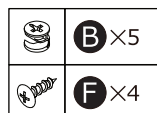
12 ⑪収納部 側板（右）に、⑫収納部 背板と
⑬収納部 中板を取り付けます。



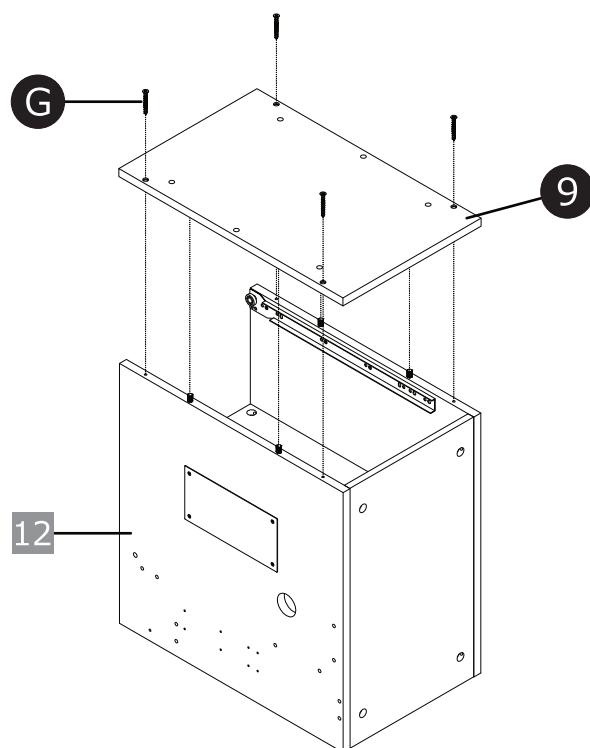
13 12で組み立てた収納部に⑭収納部 仕切り板を
取り付けます。



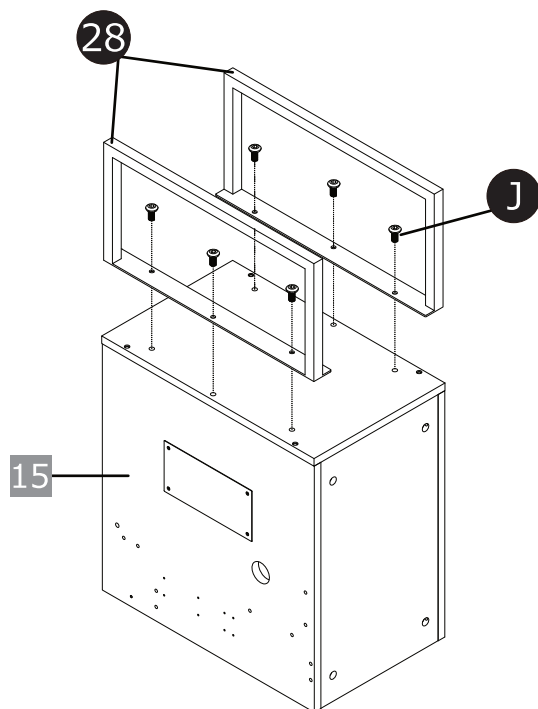
14 13で組み立てた収納部に⑩収納部 側板（左）
と②⑥スチールプレートを取り付けます。



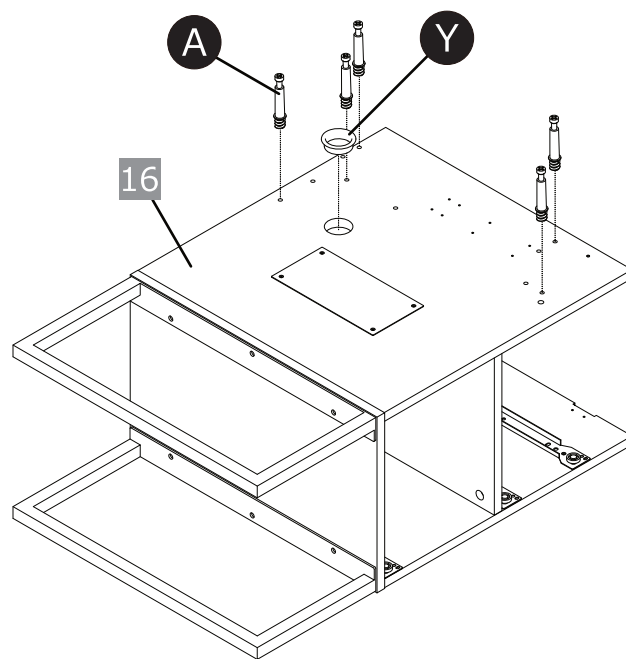
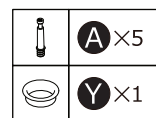
15 14で組み立てた収納部に⑨収納部 底板を
取り付けます。



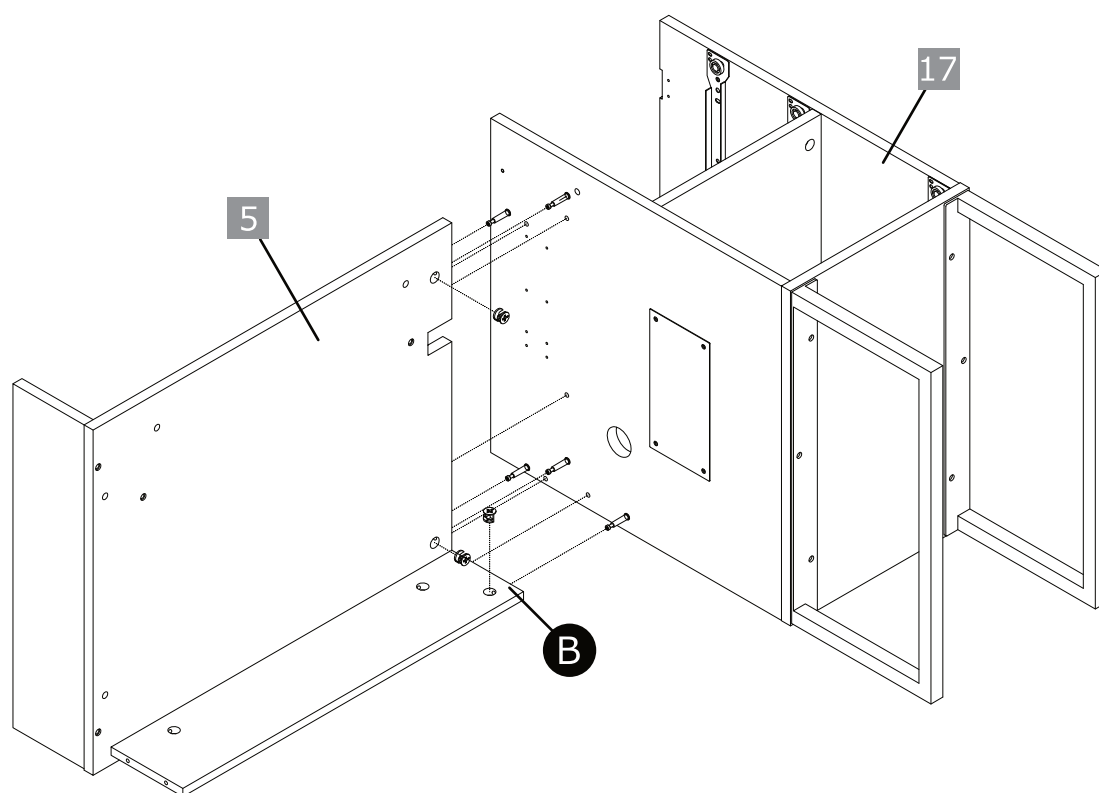
16 15で組み立てた収納部に、28収納部 脚部を取り付けます。



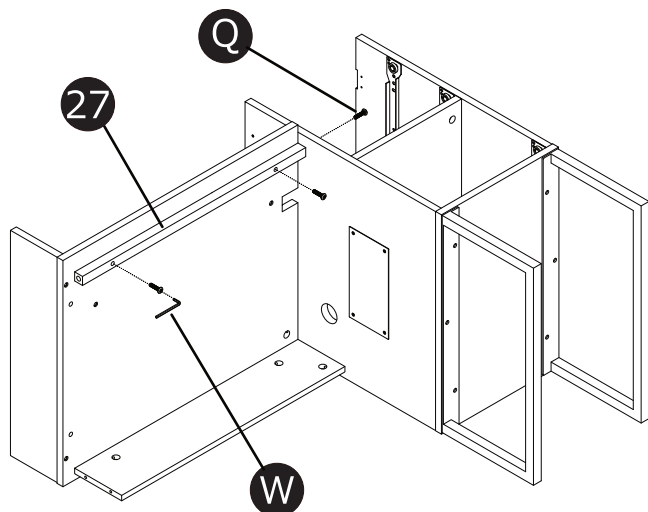
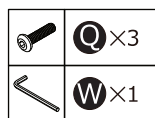
17 16で組み立てた収納部にAカムロックボルトとYコード穴カバーを取り付けます。



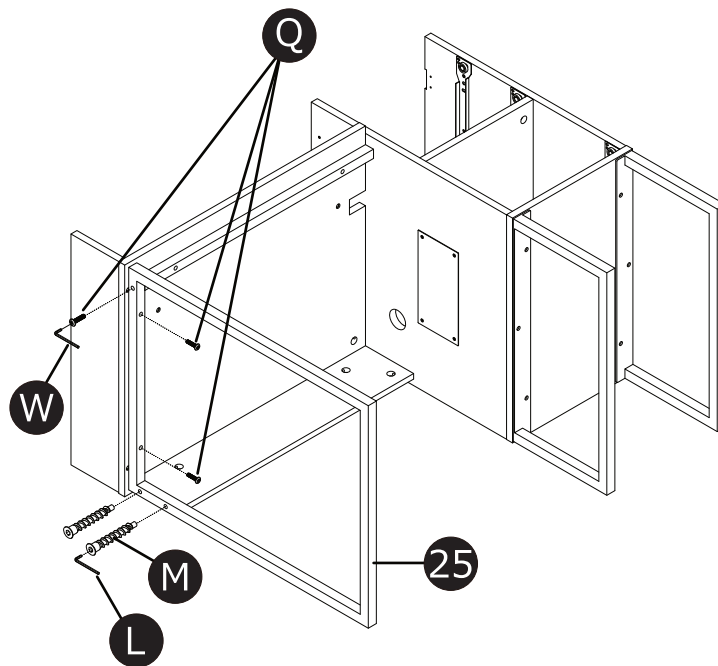
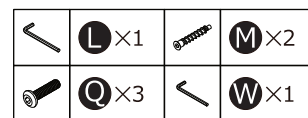
18 5で組み立てた天板部と17で組み立てた収納部にを組み合わせて、Bカムロックナットで固定します。



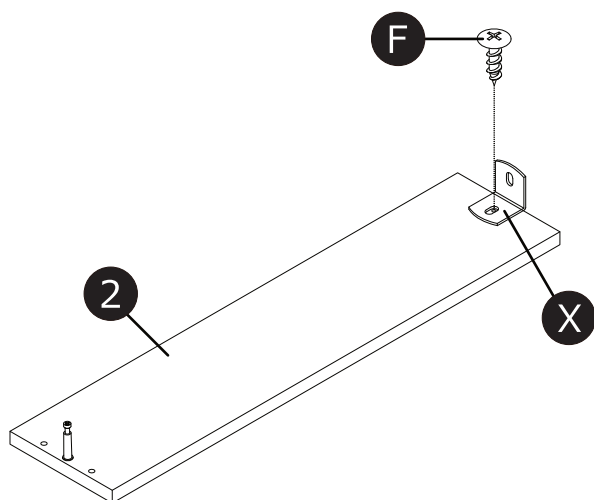
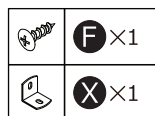
19 天板部の裏側に㉗補強バーを取り付けます。



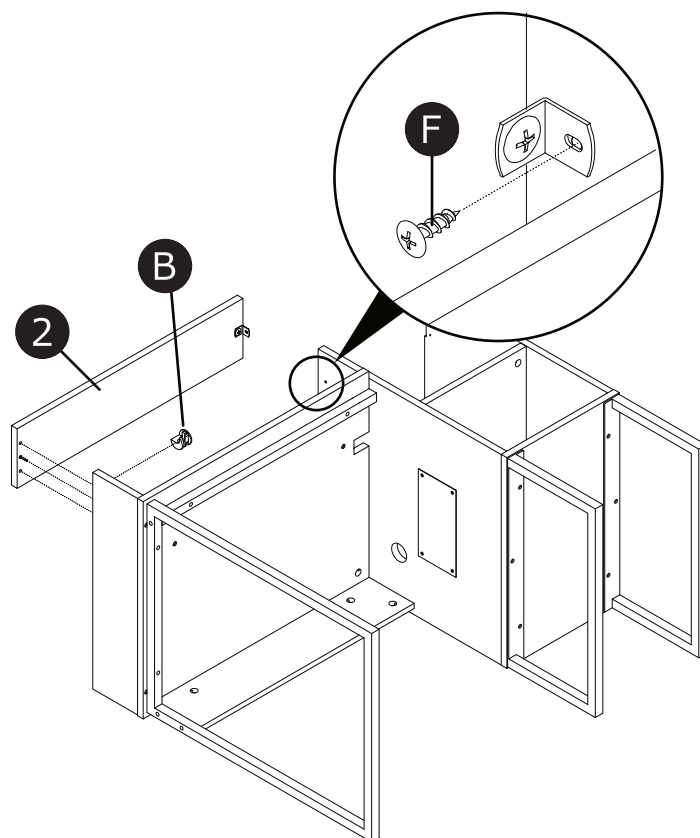
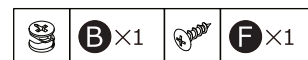
20 天板部の裏側に㉕天板部 脚部を取り付けます。



21 ②天板（小）に⊗L字金具を取り付けます。



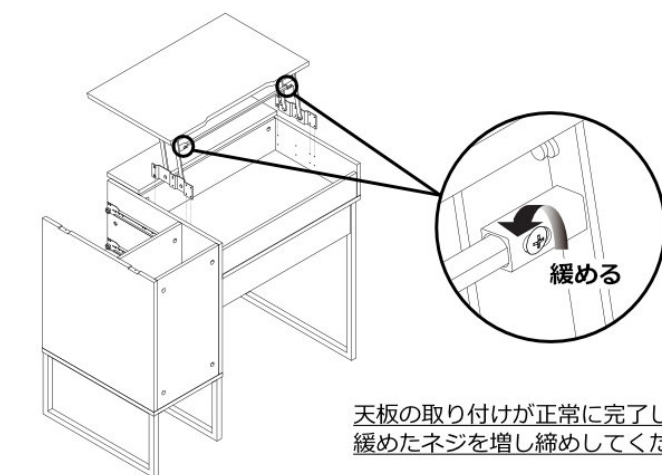
22 天板部に②天板（小）を取り付けます。



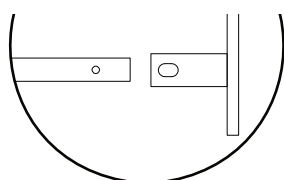
23 ①ジョイントに®/⑤リフトパーツ（右/左）を差し込みます。

24 23で組み立てたリフトパーツを①リフト天板に取り付けます。

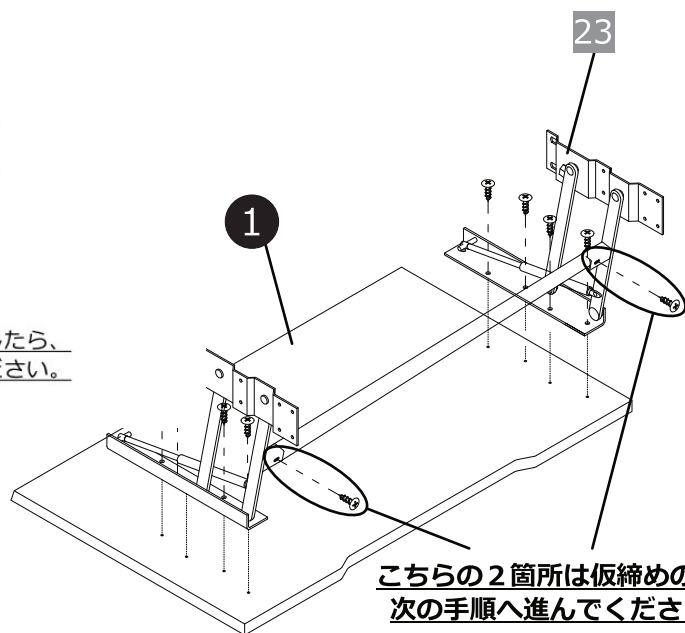
14ページ手順25において、天板が取り付けにくい場合や水平が取れない場合は、
下図の2箇所のネジを緩めて、天板が水平になるよう調整してください。



天板の取り付けが正常に完了したら、
緩めたネジを増し締めしてください。



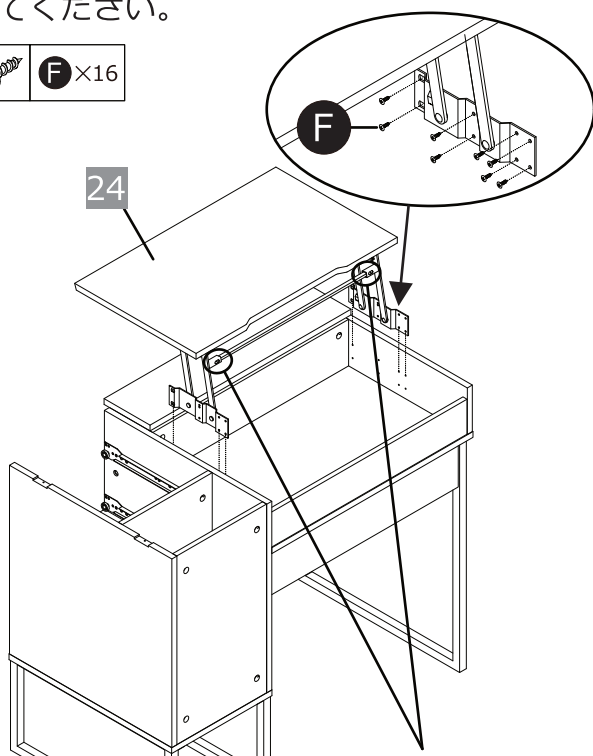
ネジ穴を一致させてください。



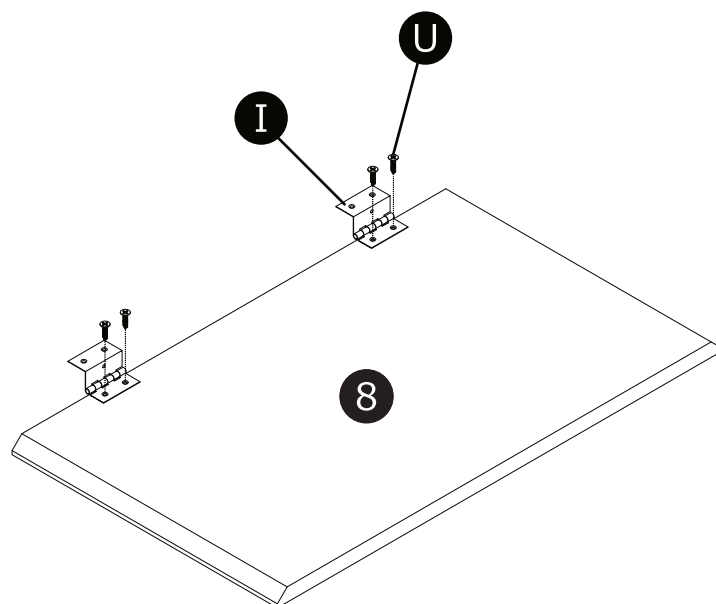
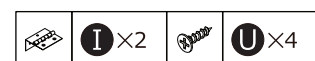
こちらの2箇所は仮締めのまま
次の手順へ進んでください。

25 24で組み立てたリフト天板を、本体に取り付けます。天板が水平に取り付けられたことを確認したら、24で仮締めしたネジも一緒に増し締めしてください。

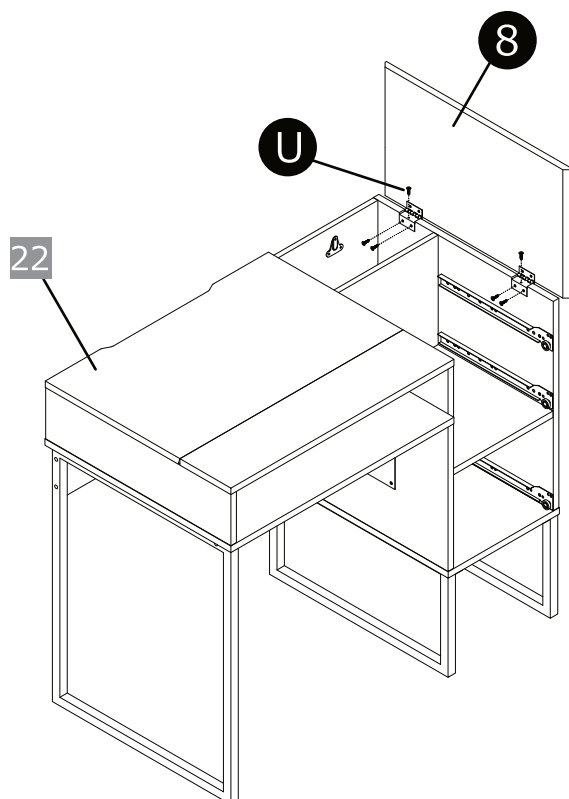
26 ⑧オープン天板に①蝶番を取り付けます。



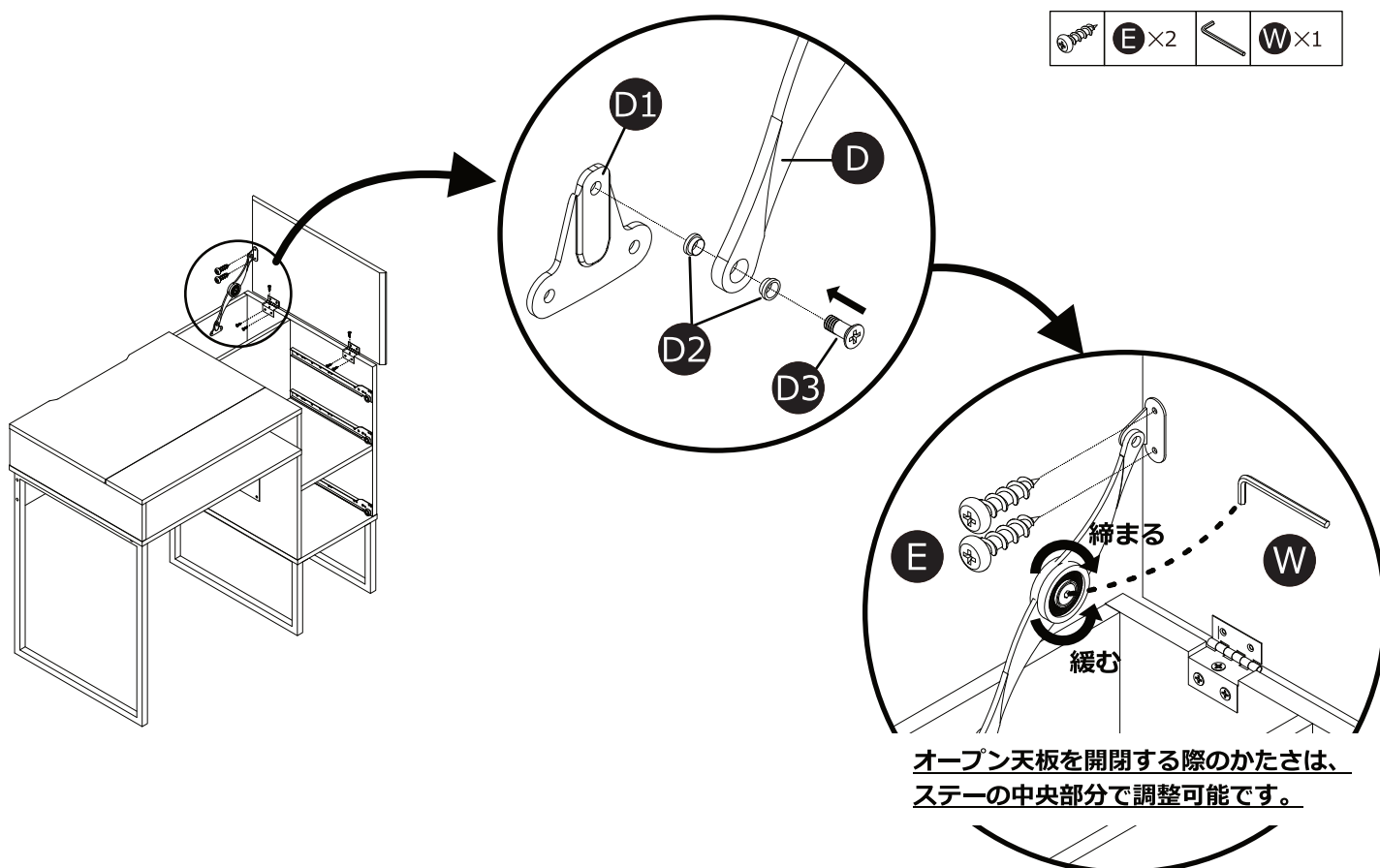
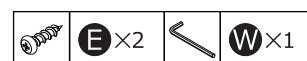
天板が取り付けにくい場合や水平が取れない場合は、
図の2箇所のネジを緩めて調整し、天板の水平を確認した上で、
しっかりと増し締めしてください。



27 26で蝶番を取り付けた⑧オープン天板を取り付けます。



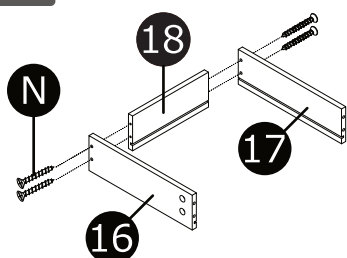
28 8で分解した⑩ステーを組み合わせた後、27で取り付けたオープン天板に取り付けます。



引き出しを作成します。

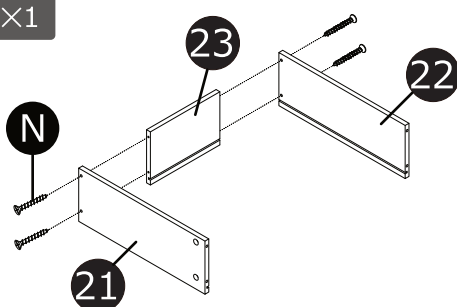
- 29 引き出しの背板・側板を、それぞれ組み合わせます。このとき、**ネジは最後まで締め込まない**でください。

引き出し小×2



N×12

引き出し大×1

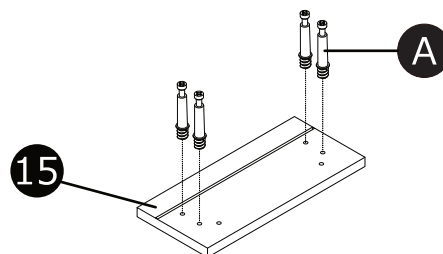


後の手順で組み立てが困難になる場合がありますので、**ネジは最後まで締め込まないでください。**

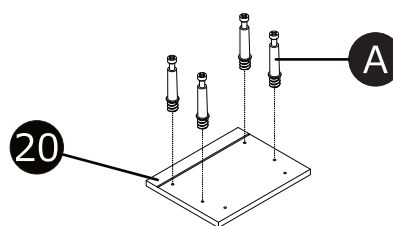
- 30 引き出しの前板に①カムロックボルトをそれぞれ取り付けます。

A×12

引き出し小×2

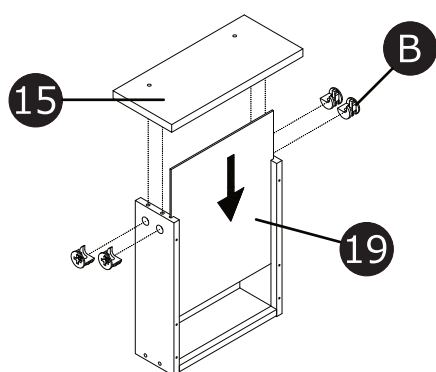


引き出し大×1



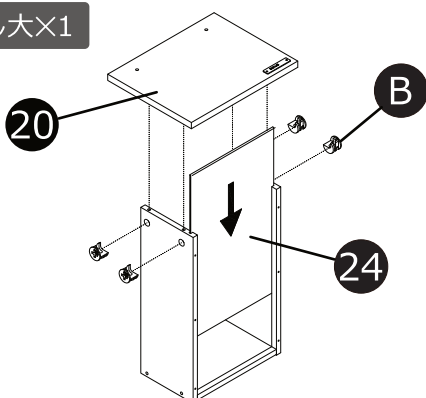
- 31 29で組み立てた引き出しの枠に、①②引き出し底板（小/大）と、①⑤/②④引き出し前板（小/大）をそれぞれ組み合わせます。**しっかりと組み合わさったら、ネジを締め込みます。**

引き出し小×2



B×12

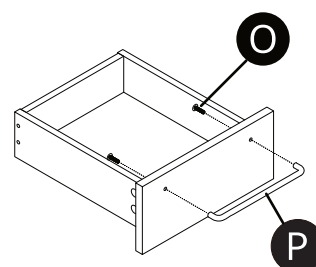
引き出し大×1



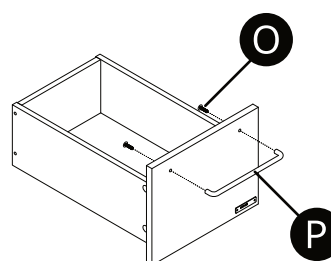
- 32 それぞれの引き出しに③取手を取りつけます。

O×6 P×3

引き出し小×2



引き出し大×1



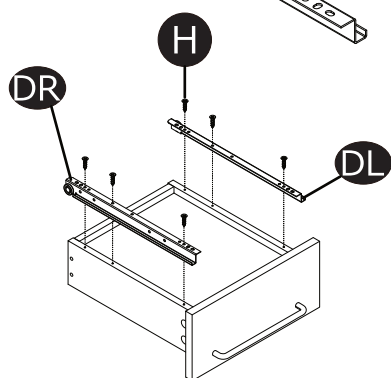
33 32で組み立てた引き出しの裏側に、(DL)/(DR)レールをそれぞれ取り付けます。

引き出し小×2

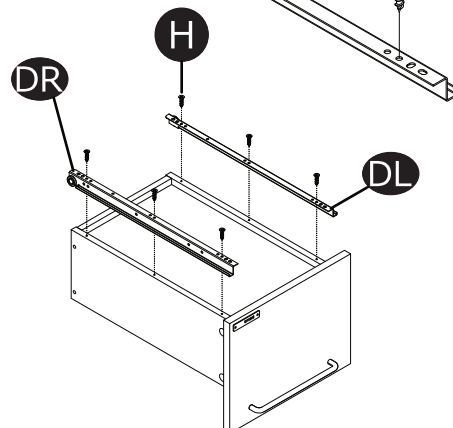
引き出し大×1



短

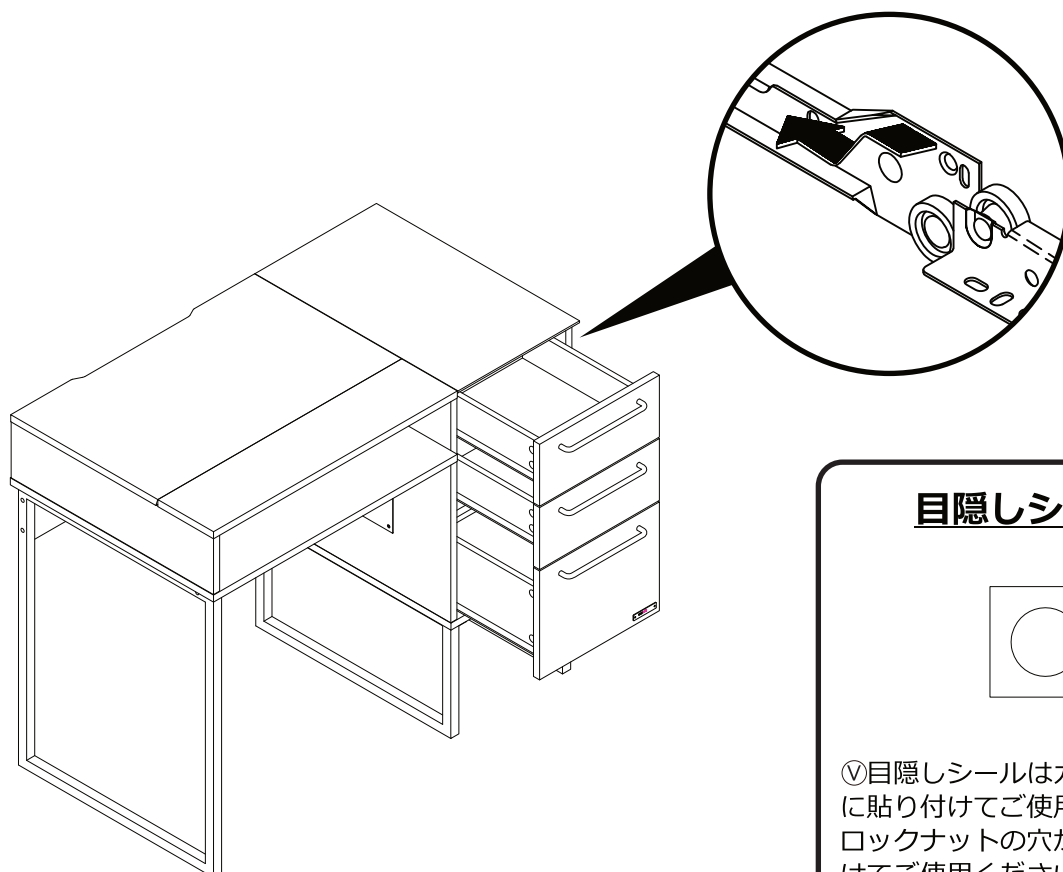


長

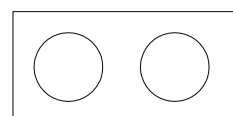


車輪が引き出しの後ろ側にくるように取り付けてください。

34 本体に引き出しを取り付けたら完成です。



目隠しシールについて



⑦目隠しシールはカムロックナット用の穴に貼り付けてご使用します。完成後、カムロックナットの穴が気になる場所に貼り付けてご使用ください。